

新刊案内

株式会社 新典社

2022年6月～2023年10月 刊行書籍



学会員限定 新刊特別割引販売ご注文について

特別割引販売期間	2023年12月25日まで
割引価格	全品表示価格より2割引
送料	発送は日本国内のみ、送料は全国一律で715円（税込）
お支払い方法	書籍発送時に郵便局の払込取扱票を同封いたします。 また、書類に銀行の振込先も記載いたしますので、 ご都合のよろしい方法でお支払いください。 振込手数料は、ご負担下さい。

ご注文方法

ホームページ (<https://shintensha.co.jp/>)
⇒お問い合わせ⇒学会会員様注文用
メール：info@shintensha.co.jp
FAX：03-5246-4245
郵送：〒111-0041
東京都台東区元浅草2-10-11吉延ビル4F

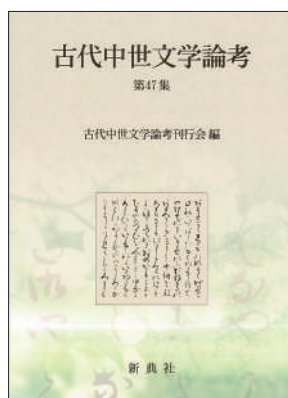
お問い合わせ

メール：info@shintensha.co.jp
FAX：03-5246-4245
郵送：〒111-0041
東京都台東区元浅草2-10-11
吉延ビル4F

ご注文時の注意点 ※必ずご確認ください

- ・書名・部数・所属学会名、公費・私費の区別をお知らせ下さい。
- ・公費注文の場合、書類の宛名、書類の必要枚数、日付の有無、代表者印の有無、送料の記載方法（書籍代に含めた方がよいか）をお知らせ下さい。
- ・送付先（郵便番号・住所・電話・氏名）をお知らせ下さい。
- ・既刊書籍のご注文も特別割引にて承ります。新典社ホームページで書籍情報の確認、図書目録の閲覧・ダウンロードが可能ですので、ご確認のうえ、お問い合わせ下さい。

新典社ホームページ <https://shintensha.co.jp/>



古代中世文学論考 第47集 古代中世文学論考刊行会 編

物語文学における「物語」のありよう 小泉咲／榎原本僚帖『源氏物語』「藤袴」帖における巻末独自本文の〈読み〉の可能性 武藤那賀子／『源氏物語』光源氏と紫の上の「見はつ」 箆尾知佳／『源氏物語』第三部の皇女たち 松本佳奈／『とりかへばや物語』における乳母と乳母子が物語に与える影響について 日置志歩美／『愚管抄』「智解」考 児島啓祐／翻刻『補缺類題和歌集』（後篇）付 和歌索引 三村晃功

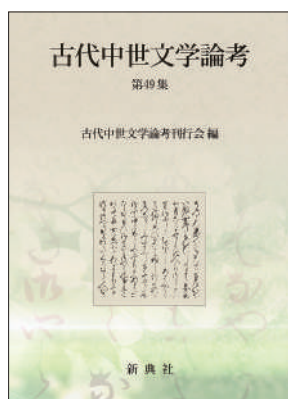
ISBN978-4-7879-3547-2 A5判上製 288頁 7260円



古代中世文学論考 第48集 古代中世文学論考刊行会 編

『源氏物語』における「ゆゆし」の力学 廣瀬菜摘／藤原道長と紫式部、その「欠けざる満月」の系譜 坏美奈子／祐子内親王家紀伊略伝の再考 大塚誠也／『平中物語』における贈答歌の「返し」の有無 重田雅／中世王朝物語における「きよら／きよげ」 深田弥生／宮内庁書陵部図書寮文庫蔵谷森本『徒然草』攷 小枝駿／国立国会図書館蔵『今宵少将物語』（『雨やどり』） 石澤一志

ISBN978-4-7879-3548-9 A5判上製 308頁 7810円



古代中世文学論考 第49集 古代中世文学論考刊行会 編

スクナビコナの系譜に関する考察 青柳まや／「しのめ」の再検討 吉海直人／「陽成院親王二人歌合」の成立事情再考 顧宇豪／御形宣旨集試注 牛山睦子／市古貞次旧蔵『雨やどり』（鶴見大学図書館蔵） 石澤一志／翻刻『和歌類葉集』（前篇） 三村晃功

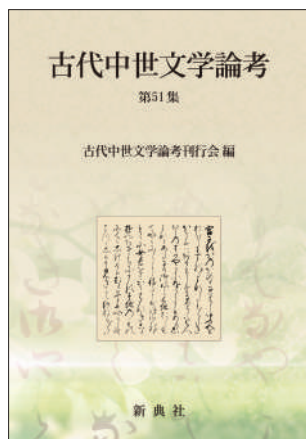
ISBN978-4-7879-3549-6 A5判上製 288頁 7370円



古代中世文学論考 第50集 古代中世文学論考刊行会 編

撰関期の離婚事例に見る女性の意思決定に関する一考察 大村美紗／『源氏物語』花散里巻の「垣根」と光源氏 平田彩奈恵／『源氏物語』における法華八講 小滝真弓／「そぞろ寒し」という感覚 佐藤有貴／「類型」としての「例の思ふ人」話法 坏美奈子／『有明の別』における男装の意義 邱春泉／『醒睡笑』の狂歌 児島啓祐／翻刻『和歌類葉集』（後篇） 三村晃功

ISBN978-4-7879-3550-2 A5判上製 256頁 6490円



古代中世文学論考 第51集 古代中世文学論考刊行会 編
『古事記』における会話文の引用形式と表記方法 李清玉／『古事記』
における動物観 西村雪野／「陽成院歌合（夏虫恋）」の時代的位置
置 顧宇豪／『源氏物語』若菜下卷朱雀院五十賀の試楽 山本夏希
／光源氏の瘧病（わらはやみ） 川島絹江／女子美術大学蔵『雨やど
り』 石澤一志

ISBN978-4-7879-3551-9 A5判上製 264頁 6710円



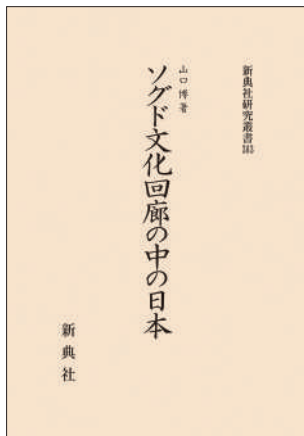
古事記の歌と譚 石田千尋 著
第一部 古事記の歌と譚 カムヤマトイハレビコと〈久米歌〉／「天
神御子」と〈久米歌〉／ヤマトタケル物語／『古事記』のオキナガタ
ラシヒメ像／讚美の方法／清寧記ヲケ物語の歌垣をめぐる／古事
記歌謡の〈抒情〉／『古事記』における助動詞の表記と歌謡／…他全
十七章／第二部 万葉集論 柿本人麻呂歌集歌の〈見立て〉／柿本人
麻呂歌集歌の桜花／悲嘆の形象／振り仰ぐ人麻呂／附録 聖徳太子
の生涯／「古事記」上巻のテキスト分析／解題
新典社研究叢書362 ISBN978-4-7879-4362-0 A5判上製 428頁 14795円



上代日本語の表記とことば 根来麻子 著
第一部 宣命特有の表現 「現（御）神」と「明神」／「現（御）神」
「明神」の訓／他全四章／第二部 宣命の表記に関する問題 宣命の
表記と読み上げ／謙讓語「タマフ（下二段）」の表記「食」について
／第三部 正倉院文書特有の表現 督促の表現／「廻」字の用法と熟
語／第四部 宣命と正倉院文書とのかかわり 「緩怠（怠緩）」「公民」
の典拠と運用／「暫間」「暫之間」の成り立ちと運用／第五部 上代
文献の諸表現 『万葉集』「明津神 我が大君」をめぐる／『播磨国
風土記』賀毛郡雲潤里条の主題／他全三章
新典社研究叢書368 ISBN978-4-7879-4368-2 A5判上製 336頁 11880円



奈良朝詩学研究 万葉集の系統発生と個体発生 辰巳正明 著
解題／凡例／Ⅰ 漢籍・仏典と東アジア交流 絲綢之路／敦煌からの
風／九想観詩と東アジア交流／死者の書／高天の原ノート／他全九
章／Ⅱ 古代日本の文学思想と東アジア詩学 万葉集三大部立考／
王の宇宙／天皇の歌／吉野／環日本海交流／外史論／万葉集と漢字
文化圏／他全九章／Ⅲ 東アジアの中の民族詩学 ラブソングロ
ード／東アジアの中の男と女／花鳥の使い／天と性の理学／近世歌学
と東アジア詩学／色好みの詩学／他全九章／中国語序・韓国語序
ISBN978-4-7879-0652-6 A5判並製 512頁 5808円



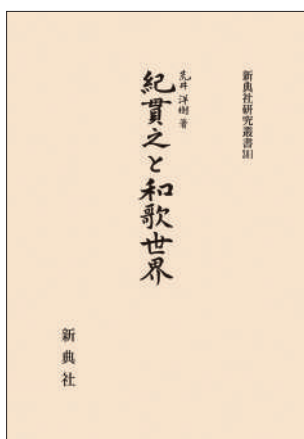
ソグド文化回廊の中の日本

山口博 著

第一 ソグド人の編／第二 ソグド人日本渡来の編／第三 ソグド壁画の編／第四 ソグドによる神話等伝来の編／第五 歌舞好きのソグド人の編

*七～九世紀頃中央アジアにいたソグド人は、貿易商人であると同時に文化の伝道師でもあった。渤海使として来日し、日本神話や詩歌等に影響を与えた彼らの文化とは。旅行記風に綴る。

新典社研究叢書363 ISBN978-4-7879-4363-7 A5判上製 392頁 13860円



紀貫之と和歌世界

荒井洋樹 著

第一部 紀貫之とその時代 和歌勃興の基盤／天皇と和歌／『貫之集』の本文／屏風詩の特質／第二部 紀貫之の表現世界 延喜六年内裏月次屏風攷／紀貫之の和歌表現／紀貫之の表現形成／『土佐日記』の表現世界／第三部 屏風歌の展開 『伊勢集』冒頭部の方法／『伊勢集』物語屏風攷／『伊勢集』長恨歌屏風攷／藤原定国四十賀屏風攷／藤原満子四十賀屏風攷／昌泰元年亭子院女郎花合攷／延喜十三年内裏菊合攷／『蜻蛉日記』藤原師尹五十賀屏風攷／他全十章

新典社研究叢書361 ISBN978-4-7879-4361-3 A5判上製 580頁 18700円



平安朝文学と色彩・染織・意匠

森田直美 著

第一章 平安朝和歌と色彩・染織・染料 「ひとつみどり」の春／「月草のうつし心」は「浮気心」か／平安前期和歌の「若紫」が喚起する心象／他全六節／第二章 平安朝文学と意匠 平安中・後期の女房装束に見る「歌絵意匠」考／寛文六年版『新撰御ひながた』「武蔵野の模様」考／第三章 『源氏物語』の色彩・風習に関する考証 『江次第鈔』発題に見る、一条兼良の有職故実観／『源氏物語』の「聴色」考／他全三節／付録 皇后宮寛子春秋歌合 小考と注釈

新典社研究叢書354 ISBN978-4-7879-4354-5 A5判上製 264頁 8800円



「枕草子」 決めの一文

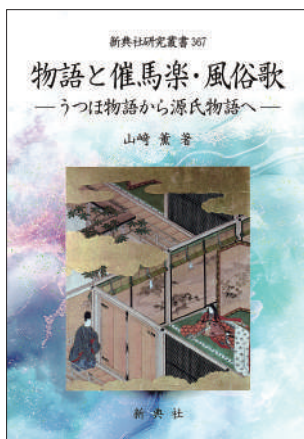
はんざわかんいち 著

はじめに／第一章 章段構成／第二章 冒頭文／第三章 末尾文／第四章 首尾関係／おわりに

*メモ書きとさえ見られなくもない枕草子の各章段に文章としてのまとまりを付け、「随筆」として確立させたのは何か。文章を決める表現、すなわち末尾文に着目して「をかし」の文章表現を縦断する。

新典社新書84

ISBN978-4-7879-6184-6 新書判並製 160頁 1100円



物語と催馬楽・風俗歌 —— うつほ物語から源氏物語へ ——

山崎薫 著

第一部 『うつほ物語』における催馬楽・風俗歌 「祭の使」巻と「菊の宴」巻の催馬楽引用／「内侍のかみ」巻における唱和歌と風俗歌「大鳥」／「蔵開」巻における風俗歌「名取川」／第二部 『源氏物語』における催馬楽・風俗歌 催馬楽「山城」と「瓜」の和歌／催馬楽「山城」と歌枕「こまのわたり」／「紅葉賀」巻の催馬楽引用／「賢木」巻における催馬楽「高砂」／『源氏物語』と風俗歌／他全八章
新典社研究叢書367 ISBN978-4-7879-4367-5 A5判上製 288頁 10120円



平安朝の物語と和歌

吉海直人 編

＊物語と和歌をともに見ることでひらかれる平安朝文学の世界。源氏物語をはじめ、伊勢・大和・狭衣・夜の寝覚・栄花の物語を探求し、兼盛集・百人一首・職人盡歌合にも及ぶ珠玉の論文を21本集成。(執筆者：安藤徹／飯塚ひろみ／池田大輔／乾澄子／井野葉子／上原作和／岡田ひろみ／勝亦志織／亀田夕佳／カーロイ・オルショヤ／櫛井亜依／咲本英恵／須藤圭／高橋亨／高橋麻織／外山敦子／西本寮子／野村倫子／原豊二／吉海直人)

新典社研究叢書364 ISBN978-4-7879-4364-4 A5判上製 400頁 14080円



『源氏物語』の時間表現

吉海直人 著

時間表現の落とし穴／第一部 平安時代の時計 『源氏物語』の「時奏」を読む／後朝を告げる「鶏の声」／時間表現としての「鐘の音」／他全四章／第二部 平安時代の時間表現 小林賢章著『「暁」の謎を解く—平安人の時間表現』を読み解く／平安朝文学の時間表現考／他全五章／第三部 『源氏物語』の時間表現 『源氏物語』桐壺巻野分章段の時間表現／『源氏物語』賢木巻における六条御息所との「暁の別れ」／他全四章／付録 時間表現に関する語彙の論文目録

新典社選書112 ISBN978-4-7879-6862-3 B6判並製 380頁 3300円

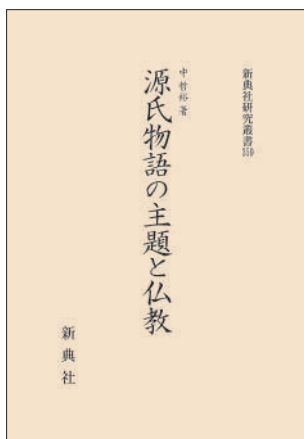


『源氏物語』の薫りを読む

吉海直人 著

『源氏物語』と「練香」／第一部 薫物編 夕顔巻の「移り香」／若紫巻の「追風」／感染する「薫り」／「薫り」のすりかえ／第二部 嗅覚編 「かうばし」考／『源氏物語』以外の「かうばし」／「なつかし」と「人香」／「香をなつかしむ」／第三部 用語編 若紫巻の「伏籠」／「心にく」い薫り／「くゆる」薫り／「百歩香」／「香染」と「丁子染」／平安時代以降の「薫物」／第四部 事典編 薫物用語事典

新典社選書118 ISBN978-4-7879-6868-5 B6判並製 376頁 3300円

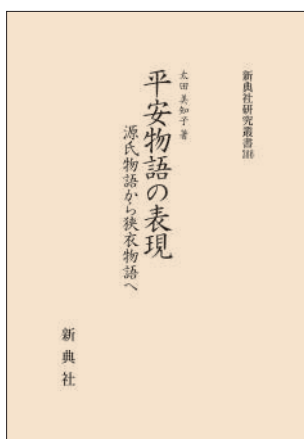


源氏物語の主題と仏教

中哲裕 著

第Ⅰ部 物語を読み解く方法 本居宣長の「もののあはれ」論と仏教／物語の論理／仏教行事と源氏物語／他全四章／第Ⅱ部 光源氏の物語 源氏物語と聖徳太子伝説／源氏物語と五壇の御修法／藤壺の宮夜居の僧都と観修／「物の怪」と「魔」についての考察／源氏物語の「物の怪」と「降魔」／他全十二章／第Ⅲ部 宇治の物語 源氏物語と二十五三昧会／八宮／浮舟物語の構造／源氏物語の心象風景／横川の僧都Ⅰ／他全八章／付 源氏物語と虹いくたび

新典社研究叢書359 ISBN978-4-7879-4359-0 A5判上製 500頁 17600円



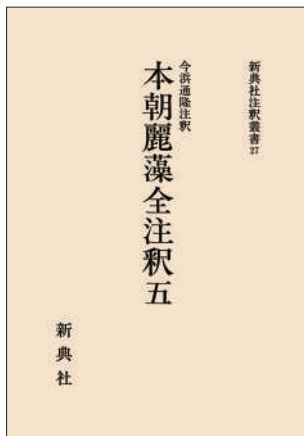
平安物語の表現 源氏物語から狭衣物語へ

太田美知子 著

第一部 源氏物語の表現 「藻」の比喻／「梅」と「鏡」の比喻／「文」の語脈／第二部 狭衣物語の表現 狭衣物語を考える上で／狭衣物語の表現／狭衣物語と六条斎院禊子内親王

*源氏物語と狭衣物語。二つの物語の異なる成り立ちを「言葉」への着目から解き明かす。歌ことばが持つイメージや両義性、漢詩文の寓意性、語脈、物語取りといった多様な方法がひらく物語世界。

新典社研究叢書366 ISBN978-4-7879-4366-8 A5判上製 504頁 17820円

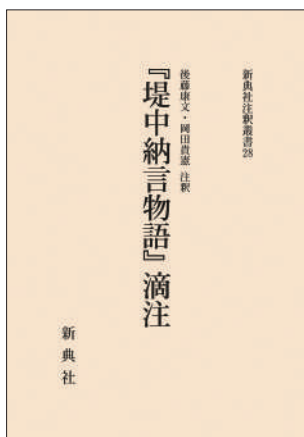


本朝麗藻全注釈五

今浜通隆 注釈

四月未全熟（左金吾）／四月八日灌仏詩（中書王）／夏夜池台即事（儀同三司）／雨為水上絲（源伊頼）／同前（藤為時）／同前（菅宣義）／池水繞橋流（源相公頼定）／同前（藤敦信）／絃歌伴月来（右金吾）／敷簟待客来（江以言）／夏月勝秋月（左金吾）／清夜月光多（御製）／同前（右金吾將軍）／初蟬纔一声（御製）／高閣夜涼多（江以言）／水樹多佳趣（右金吾）／同前（源道濟）／他全24詩／*各伝本との校異・訓読・通釈・語釈・作者・評説。巻上29～52を収載。

新典社注釈叢書27 ISBN978-4-7879-1527-6 A5判上製 816頁 27940円



『堤中納言物語』滴注

後藤康文・岡田貴憲 注釈

『花桜折る中将』／『このついで』／『虫めづる姫君』／『ほどほどの懸想』／『逢坂越えぬ権中納言』／『貝あはせ』／『思はぬ方にとまりする少将』／『はなだの女御』／『はいずみ』／『よしなしごと』／「冬ごもる」断簡
*モットーは「前のめりに間違える」。果敢な本文改訂による合理的読解案の数々を縦横無尽に提示。『虫めづる姫君』で有名な現存唯一の短篇物語集『堤中納言物語』の、久々にして真に革新的注釈書。

新典社注釈叢書28 ISBN978-4-7879-1528-3 A5判上製 236頁 8360円



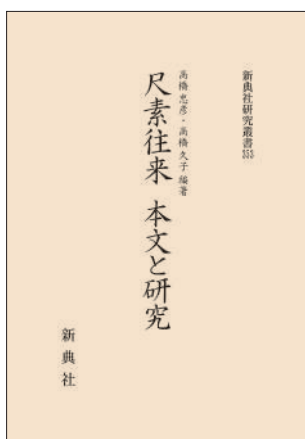
百韻連歌撰注釈 第一巻

連歌注釈書刊行会 編

I、正慶元年九月十三夜「称名寺阿弥陀堂百韻」／II、『紫野千句』
第一「何路百韻」／III、延徳四年四月八日「何船百韻」／IV、永禄三
年十一月十一日「何路百韻」／V、文禄三年三月四日「何衣百韻」

＊前句と付句の対話を基本とする連歌。即興の中で繰り広げられた
付合の精髓を味わい、百韻連歌をいかに読み解くのかに挑んだシリ
ーズの第一弾。解題と本文。

ISBN978-4-7879-0653-3 A5判並製 272頁 2970円



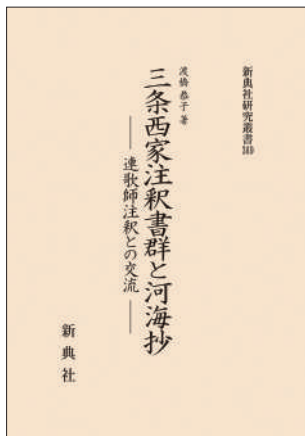
尺素往来 本文と研究

高橋忠彦・高橋久子 編著

序文／本文編 大永二年本尺素往来翻字本文／訓読／現代語訳／研
究編 校注／尺素往来の特質と意義／索引編 尺素往来自立語索引
／尺素往来漢字索引／跋文

＊書きとめられた時代の文化や言語を、体系的かつ共時的に理解す
るための文化史資料である室町時代の往来物・尺素往来。最善本た
る大永二年本を底本に、翻字・訓読・現代語訳・校注・索引を付す。

新典社研究叢書353 ISBN978-4-7879-4353-8 A5判上製 552頁 19690円

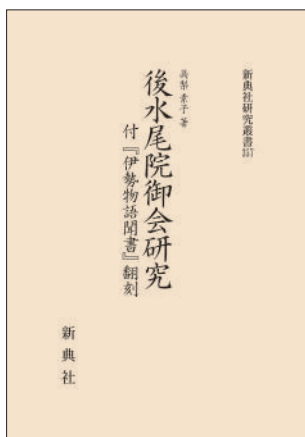


三条西家注釈書群と河海抄 —— 連歌師注釈との交流 ——

渡橋恭子 著

序章 『河海抄』と三条西家注釈書群との関わり／第一章 『一葉抄』
に見る『河海抄』享受の実態と特徴／第二章 『弄花抄』における
『河海抄』享受／第三章 『細流抄』における『河海抄』享受／第四
章 『明星抄』における『河海抄』享受／第五章 『山下水』におけ
る「箋」「私」の検討／終章 三条西家注釈書群に見る『河海抄』享
受／附章 『河海抄』における出典臚化表現

新典社研究叢書369 ISBN978-4-7879-4369-9 A5判上製 400頁 14080円

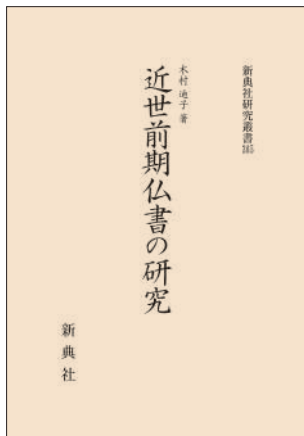


後水尾院御会研究 付『伊勢物語聞書』翻刻

高梨素子 著

[論考編] 第一章 後水尾院御会研究 近世初頭の御会和歌書留集
／師弟の和歌／『沢庵百首』鳥丸光広評語の分析／寛永八年～十一年
後水尾院の漢詩／寛永九年・寛永十五年後鳥羽院四百年忌和歌の催
行／寛永十六年歌合の一記録／『承応二年褒貶和歌』のテキスト／他
全十節／第二章 ゆふだすきの歌 後水尾院のゆふだすきの歌／平
塚市隆盛寺蔵 野々口立圃のゆふだすき／[資料編] 明暦二年後水
尾院講釈『伊勢物語聞書』翻刻／明暦二年『伊勢物語』講釈の特徴

新典社研究叢書357 ISBN978-4-7879-4357-6 A5判上製 564頁 19580円



近世前期仏書の研究

木村迪子 著

第一部 浅井了意と仏教 浅井了意『密厳上人行状記』／浅井了意『観無量寿経鼓吹』について／浅井了意仏書考／仏書から読み解く浅井了意の仮名草子／他全五章／第二部 仏書出版の近世 近世前期における『孝養集』の伝播とその背景／近世前期における地方在住僧侶の出版活動／川勝五郎右衛門の出版活動／他全四章／第三部 近世仏書の展開 近世前期の仏典注釈／和刻本仏書に見る漢籍受容／『拾穂書』ならびに著者羊歩について／他全五章

新典社研究叢書365 ISBN978-4-7879-4365-1 A5判上製 368頁 13046円



芭蕉の詩趣 — 解釈ノート —

金田房子 著

第一章 伝統的な美観 葉越し／菊と「ほのか」／ほろほると／「石山の石」と石山秋月／第二章 好んだ表現 わりなし／爰に至りて／第三章 憧れの人 西行／兼好／長嘯子／仏頂和尚／第四章 当代の話題と『おくのほそ道』 塩竈桜の流行／日光修験道の隆盛／第五章 切れてつながる「や」 朝顔や昼は／名月や池をめぐるて／萩原や一よは／しばのとの月やそのまま／第六章 その他 「留主のまにあれたる神の落葉哉」の成立年次／芭蕉の「魔」／他全四節

新典社研究叢書355 ISBN978-4-7879-4355-2 A5判上製 336頁 11000円



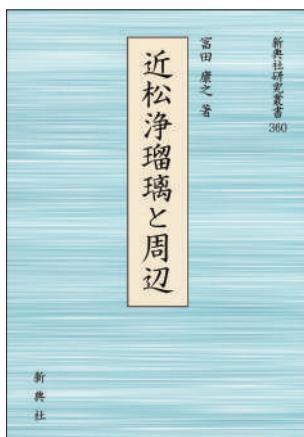
元禄名家句集略注 青木春澄篇

佐藤勝明 著

はじめに／青木春澄略伝／注釈／凡例／付録／青木春澄年譜／初句索引／語彙索引／春澄発句の変遷——あとがきに代えて

*元禄俳諧の名家を現代語訳・語釈するシリーズ第二期。俳諧師として長く活躍した春澄初の全句注釈で貞門・談林から元禄調とその後まで俳諧史の40年が一冊でわかる。年譜・索引・発句変遷の解説。

ISBN978-4-7879-0651-9 A5判並製 292頁 3080円



近松浄瑠璃と周辺

富田康之 著

近松の「画像辞世文」を読む／第一部 近松 『浄瑠璃文句評註 難波みやげ』考／『長町女腹切』論／『錠の権三重帷子』考／『女殺油地獄』考／『今宮の心中』試論／第二部 近松の周辺 『傾城三度笠』考／『今宮心中丸腰連理松』考／(附録 紀海音と勅撰和歌集／紀海音と『和漢朗詠集』)／『仮名手本忠臣蔵』の構想／[研究ノート] 絵尽しコマ割り考

新典社研究叢書360 ISBN978-4-7879-4360-6 A5判上製 288頁 9460円

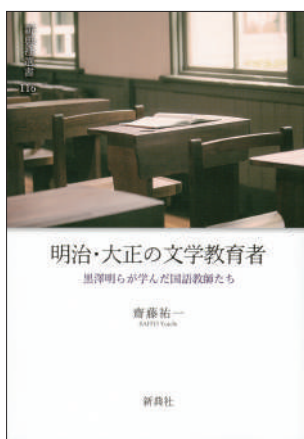


五〇人の作家たち 日本文学って、おもしろい!

岡山典弘 著

坪内逍遙／二葉亭四迷／尾崎紅葉／幸田露伴／樋口一葉／泉鏡花／
国木田独歩／島崎藤村／田山花袋／柳田國男／正岡子規／夏目漱石
／森鷗外／与謝野晶子／北原白秋／永井荷風／谷崎潤一郎／佐藤春
夫／堀口大學／武者小路実篤／志賀直哉／芥川龍之介／菊池寛／他
*朝日中高生新聞の連載に12人を書き下ろし、全50人の作家と作品
の魅力进行解説。似顔絵や写真に加えて逸話も紹介する。

新典社選書113 ISBN978-4-7879-6863-0 B6判並製 224頁 1980円



明治・大正の文学教育者 —— 黒澤明らが学んだ国語教師たち ——

齋藤祐一 著

冢田淳五郎／細田謙蔵／木内柔克／平田盛胤／山根勇蔵／西脇玉峰
／横地清次郎／内海弘蔵／杉敏介／福島四郎／高嶋米峰／堀重里／
小原要逸／佐伯常磨／三井甲之

*数多くの著名人を輩出した旧制京華中学校。そこに集った教師の
生涯と文化的営為をたどり、明治・大正期の教育の実相を克明に描
き出す。近代文学史にも名を残す教師十五名の肖像。

新典社選書116 ISBN978-4-7879-6866-1 B6判並製 344頁 2970円



土岐善麿とローマ字百人一首 大伏春美・大伏節子 著

第1章 『HYAKUNIN ISSYU』／第2章 早稲田大学中央図書館蔵
土岐文庫のローマ字資料について／第3章 『鶯の卵』出版の変遷／
第4章 早稲田大学中央図書館蔵土岐文庫の洋書資料について／第
5章 土岐善麿と図書紹介——「生活と芸術」の新刊書紹介欄から考
える——／第6章 教員としての土岐善麿

*歌人として知られる土岐善麿は、ローマ字普及活動の一環として
ローマ字書き『百人一首』を著した。本書はローマ字を漢字かな書
きとし古注との関係も記した。漢詩和訳『鶯の卵』の変遷にも言及。

ISBN978-4-7879-7872-1 B6判並製 304頁 2640円



現代文化のなかの〈宮沢賢治〉

大島丈志 著

第一章 イメージへの挑戦 アニメ化される「風の又三郎」／他全四
節／第二章 宗教から家族へ 野村美月「文学少女」シリーズ／
他全五節／第三章 「科学」と「命の循環」 「氷河鼠の毛皮」と批判
的技術主義／他全四節

*いまなお様々なメディアで再創造され続ける宮沢賢治作品。絵本
化、アニメ化からマンガ、ライトノベル、近現代文学での引用まで、
受容の具体的なあり方を博搜し、賢治作品の精神を逆照射する。

新典社選書119 ISBN978-4-7879-6869-2 B6判並製 376頁 3300円



円環の文学 —— 古典×三島由紀夫を「読む」 伊藤禎子 著

序——古典を「読む」/『うつほ』『落窪』『源氏』を「読む」/三島テクストを「読む」/三島テクストから古典を「読む」/〈藤原定家〉から古典を「読む」

*文学は「読み」によって生まれ変わる。偽装・夢・転生といった物語を創造する論理への着目から古典と三島由紀夫作品を読み解き、新たな読みの可能性を示す。古典と三島の円環が作り出す豊饒な世界。

新典社選書115 ISBN978-4-7879-6865-4 B6判並製 424頁 3740円



向田邦子の会話文トランプ 半沢幹一 著

シナリオ「あ・うん」のセリフ/エッセイ『父の詫び状』の会話文/小説『思い出トランプ』の会話文

*類まれなシナリオ作家である向田邦子の秘策は会話文にあった。シナリオからエッセイを辿り、短編集『思い出トランプ』の会話文を読み解く。遺憾なく発揮される向田のセリフ回しを堪能できる一冊。

新典社新書85 ISBN978-4-7879-6185-3 新書判並製 160頁 1100円



ナルシズムの力 —— 村上春樹からまどマギまで ——

田中雅史 著

第1章 空虚感と安心/第2章 村上春樹のメタファー/第3章 現代社会と「偽りの自己」/第4章 現代のサブカルチャーにみられるナルシズムと自我理想

*現代文学やアニメ、マンガに現れる喪失感や全能感、自己愛の心理を幼児期の心の世界と比較して読み解き、空虚な心の支えとなる真のナルシズムを見出す。

新典社選書117 ISBN978-4-7879-6867-8 B6判並製 264頁 2310円



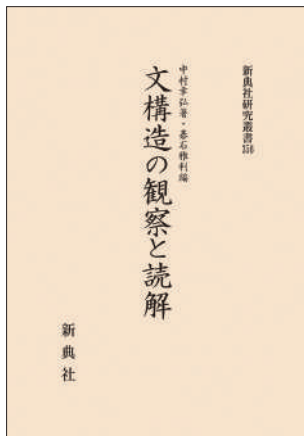
アニメと日本文化

田口章子 編

[総論] 日本文化としてのアニメ論 諏訪春雄/[各論] アニメと歌舞伎・文楽 田口章子/近世演劇と漫画——絵入本と二つの「水や空」—— 森谷裕美子/浮世絵・近世小説の挿絵にみるアニメーション的手法 藤澤茜/アニメにみる女神信仰 田口章子

*アニメは大地母神に根ざす日本の伝統を継承する側面を持つ。近世日本文化・文学の専門家たちが、歌舞伎や浮世絵の真髄からたどるアニメ・漫画の系譜は、技術や西欧思想のみでは知りえぬ世界。

新典社選書114 ISBN978-4-7879-6864-7 B6判並製 232頁 2090円



文構造の観察と読解

中村幸弘 著・碁石雅利 編

I 中古和文と『徒然草』/ II 訓読文の句法と句読/ III 不定語・疑問文・否定詞(?)に関連する表現/ IV 学校文法と文の成分/ V 動詞「す」「する」と、その文構造/ VI 動作主体の人称と「むとす」/ VII 現代人がそう読んでしまうのか

*古事記・源氏物語・徒然草などの古文から、鷗外や芥川、現行の訓読、また憲法や直近の評論まで。多様な文の構造への鋭敏な目配りから国語教育に役立つ読みを提起し、研究への課題を投げかける。
新典社研究叢書 356 ISBN978-4-7879-4356-9 A5判上製 712頁 25190円



鄭成功信仰と伝承

小俣喜久雄 著

第一部 廟とその信仰 草創期の開台聖王主神廟/地域別・開台聖王主神廟の特徴/年代別・開台聖王主神廟創建事情/台湾雲林県・嘉義県「五房開台尊王輪番制祭祀(五股開台尊王過炉)」考/王爺信仰体系中における開台聖王鄭成功信仰/他全七章/第二部 縁起 明清期創建、台湾開台聖王鄭成功主神廟縁起/日本統治期創建、台湾開台聖王鄭成功主神廟縁起/光復期創建、台湾開台聖王鄭成功主神廟縁起/台湾開台聖王鄭成功配神廟縁起

新典社研究叢書 358 ISBN978-4-7879-4358-3 A5判上製 616頁 22000円



続・世界観光事情 まち歩きを楽しむ

秋山秀一 著

バス/チュニスとその周辺/アイルランド/カッパドキア/アムステルダム/ウルグアイ/ジョージア/デリー/ラオス/平遥古城/ポンペイ/ブラチスラバ/ナスカ/オビドス/ブハラ/他

*まち歩きの特化が美しい写真とともに旅の記憶を綴る。世界遺産に登録されたナスカの地上絵やエジプトのアブ・シンベル神殿等、土地に刻まれた歴史や文化をも堪能できる至高のエッセイ。

ISBN978-4-7879-7873-8 A5判並製 176頁 1958円

注文書籍情報記入欄

書籍名	冊
書籍名	冊
書籍名	冊
書籍名	冊
書籍名	冊

注文者情報記入欄

私費・公費	書類の宛名【公費】
	請求書 枚 見積書 枚 納品書 枚
日付の有無	有 ・ 無
代表者印の有無	有 ・ 無
送料の記載方法	書籍代に含む・書籍代に含めない
所属学会名	
送付先郵便番号	〒
送付先住所	
送付先電話番号	
送付先受取人名	

備考